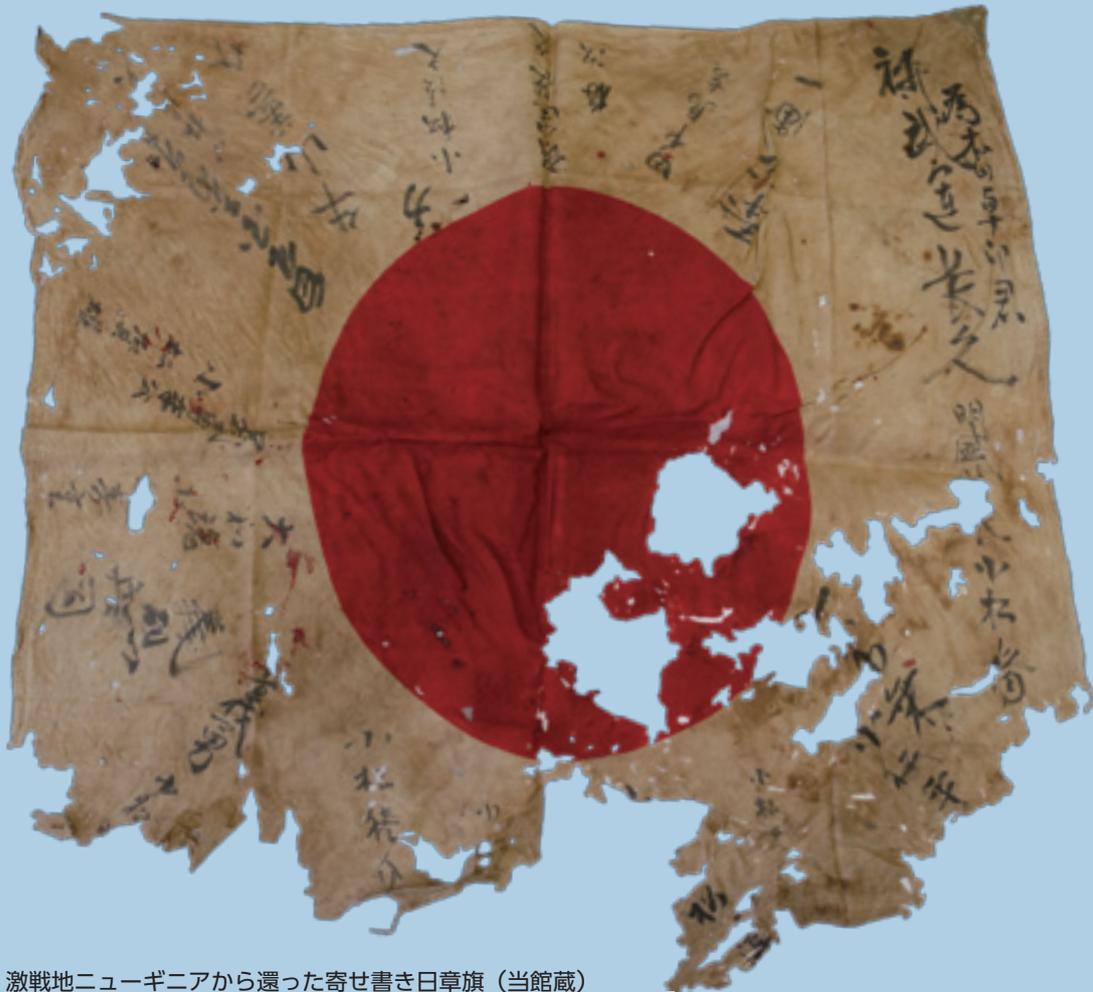


安曇野市平和都市宣言10周年記念

安曇野の戦争

— 郷土から戦場へ —



激戦地ニューギニアから還った寄せ書き日章旗（当館蔵）

令和4年 7月23日土 ~ 9月19日月



AZUMINO CITY TOYOSHINA LOCAL MUSEUM

安曇野市豊科郷土博物館

〒399-8205 長野県安曇野市豊科4289番地8 TEL 0263-72-5672 FAX 0263-72-7772

URL <https://www.city.azumino.nagano.jp/site/museum/>

【開館時間】 9:00~17:00(入館受付は16:30まで)

【入館料】 高校生以上100円(20名以上の団体は1名につき80円)

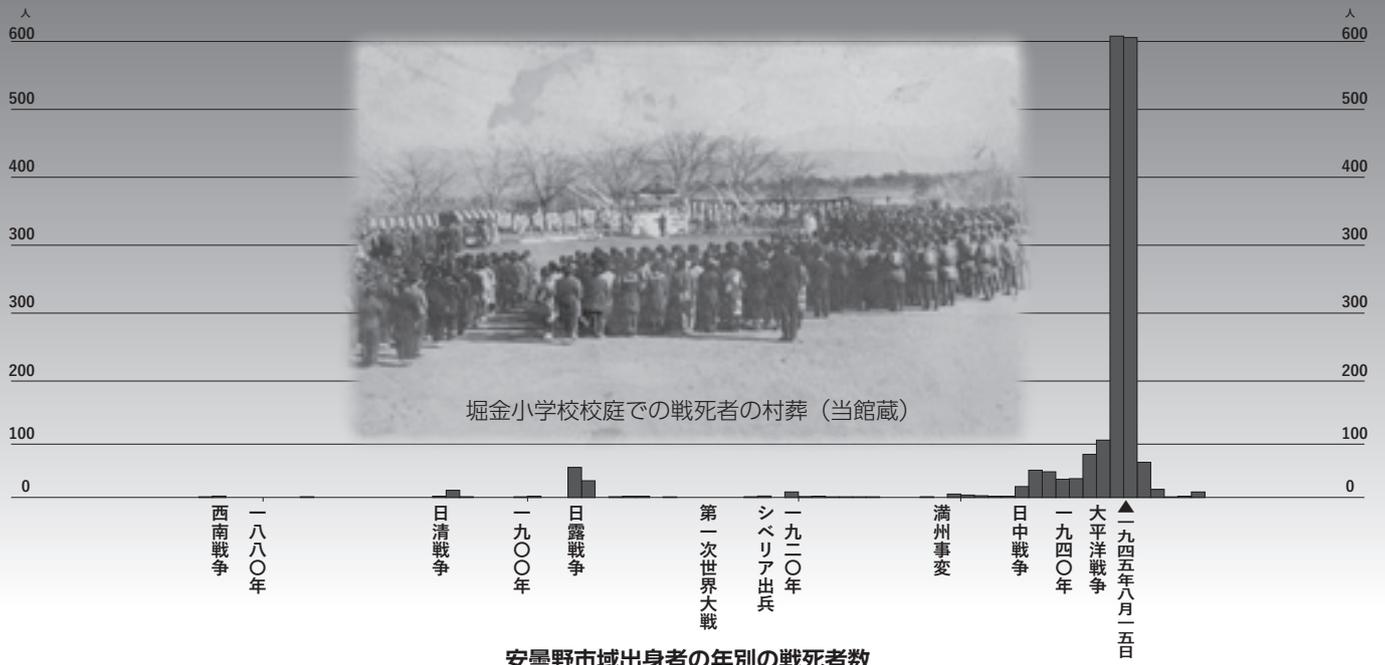
中学生以下、安曇野市内在住の70歳以上の方、障がい者と付き添いの方1名は無料

【休館日】 月曜日・祝祭日の翌日

【アクセス】 JR大糸線豊科駅より徒歩15分 JR篠ノ井線田沢駅より車で10分 長野自動車道安曇野I.Cより車で5分



豊科郷土博物館
ホームページ



堀金小学校校庭での戦死者の村葬（当館蔵）

安曇野市域出身者の年別の戦死者数

この12月、安曇野市が平和都市を宣言してから10周年を迎えます。

先の大戦まで、家族と暮らし、普通の生活をしていた安曇野の多くの人々が兵士となって戦場へ向かいました。過酷な戦いのなかで、多くの命が失われました。

ここでは、ノモンハン事件の航空戦で命をおとした安曇

野市豊科出身の陸軍飛行兵の資料、戦後50年がたってアメリカから安曇野市に還ってきた二つの寄せ書きのある日章旗を取り上げて、戦争のほんの一面を展示します。

この企画が、戦争で失われた命や辛苦を忘れず、平和を守るという気持ちを強く持ち、未来へ平和の大切さを伝えていく、その一助になればと願います。

講座 定員20名(要予約) 要観覧料

第1回 **7月23日** 13:30~ 受付開始7月13日 9時
「穂高・有明空襲について -米軍資料から考える-」

第2回 **8月27日** 13:30~ 受付開始8月17日 9時
「戦死者を祀る -郷土は戦死者をどう扱ったか」

第3回 **9月17日** 13:30~ 受付開始9月7日 9時
「太平洋戦争末期の松本平への陸軍航空部隊の展開」

講師 原 明芳 (当館館長)

会場 博物館学習室

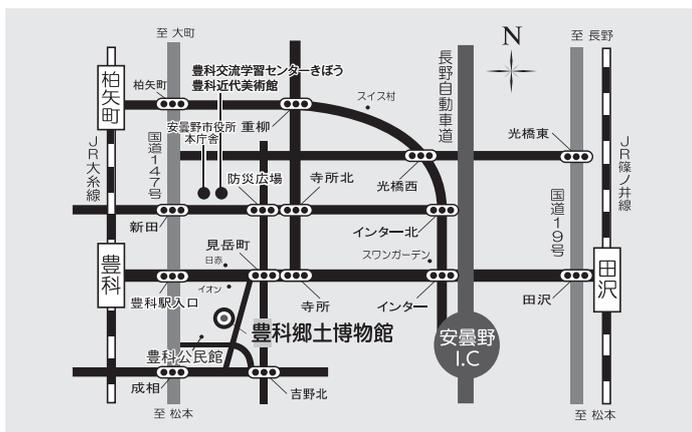
ギャラリートーク 申込不要・要観覧料

講師 原 明芳 (館長)

第1回 **7月31日** 10:00~/14:00~ (40分程度)

第2回 **8月21日** 10:00~/14:00~ (40分程度)

第3回 **9月18日** 10:00~/14:00~ (40分程度)



上映会 申込不要・要観覧料

満願寺(穂高)への世田谷区太子堂小学校の学童疎開記録

8月11日 3回 会場 博物館学習室
時間 13:00~/14:00~/15:00~



豊科出身の戦闘機パイロットの活躍を伝える新聞記事(当館蔵)



フィリピンから還った日章旗(個人蔵)